

消 防 団 の 組 織 概 要

令和8年4月1日現在

都道府県名	熊本県	所在地	〒861-2295 熊本県上益城郡益城町大字宮園702		
市町村名	益城町				
消防団事務所管	危機管理課	電話番号(直通)	096-286-3210	FAX	096-234-6364
消防団名	益城町消防団	メールアドレス	kikikanri@town.mashiki.lg.jp		

組織	分団数	5	分団	ホームページURL	
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	
	方面隊数	0	隊		
	部数	0	部	消防団活動事例・PR等	
	班数	32	班		
団員数	条例定数	550	人		
	実員数	447	人		
	男性団員数	435	人		
	女性団員数	12	人		
	基本団員数	447	人		
	大規模災害団員数	0	人		
	その他の機能別団員数	0	人		
職業構成別団員数	国家公務員	1	人		
	地方公務員	59	人		
	都道府県職員	0	人		
	市区町村等職員	59	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員	5	人		
	農協職員	0	人		
	郵政職員	0	人		
	その他	382	人		
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	0	台		
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台		
	小型動力ポンプ 小型動力ポンプ付積載車	33	台		
	小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	0	台		
	手引き動力ポンプ	0	台		
年額報酬	報酬額(階級:団員) 年額	36,500	円		
	(参考)交付税単価(階級:団員) 年額	36,500	円		
出動報酬	火災	8,000	円		
	風水害等の災害	8,000	円		

益城町消防団は、本団、分団(第1～第5分団)、班(32班)で構成され、令和8年4月1日現在、447名の団員を有しています。

益城町消防団の主な年間行事は、次のとおりです。

1月　益城町消防団出初式
3月　春の全国火災予防運動(町内広報活動)
4月　新入団員・班長任命式、消防署訓練
5月　益城町消防団小型ポンプ操法大会(2年に1回)
7月　上益城郡消防大会(操法大会・通常点検)
11月　秋の火災予防運動
12月　年末警戒

【災害時】
火災現場での消火活動をはじめ、地震や大雨、台風など大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導など、様々な現場での活動があります。

【日常時】
町内にある消火栓や防火水槽の点検や、火災予防運動や年末の特別警戒時に消防積載車で巡回活動を実施します。その他、益城町や地域が主催する行事等の支援協力や、町内の学校へ出張授業を実施しています。

【平成28年熊本地震当時の活動】
平成28年4月の熊本地震に際し、4月14日から7月6日の間で延べ5,746名が出動し、被害発生直後から自らの命を顧みず、果敢に多くの救助活動を実施し、被害発生直後も町民の安否確認、避難誘導、避難所の支援、道路通行止めによる交通整理や瓦礫・土砂の撤去、ガスの元栓締めや電気ブレーカー遮断などの広報活動、災害対策本部への情報提供など、被害の軽減及び2次災害の防止に貢献しました。
また、役場庁舎の被災で防災行政無線が使用できなくなったことから、避難指示や勧告、瓦礫搬入中止や再開などの行政情報の広報、さらには不審者への警戒活動など、多岐にわたり活動しました。

【令和5年7月豪雨時の活動】
令和5年7月3日の出水の際、19時間にわたり、延べ152名が出動し、豪雨が降り続く状況のもと、昼夜にわたり河川巡視を行い、土のう積み等の水防工法により越水や漏水等による被害を未然に防ぎました。このほか、河川警戒巡視、住民の避難誘導の水防活動を行いました。

※1:「消防団の組織概要等の調査」による。
※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和8年4月1日現在の条例で定める額。
「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。
定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。
※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。